

記録1

花実の森 ササユリ里親育成記録(里帰り第1陣)

2023年11月

自宅で種植えから育て、6年を経て里帰り第1陣として移植した
球根の生育記録写真

しあわせの村に残るかつての里山で大切に育っている自生のササユリ、日頃の整備作業で咲き続けてきたが、最近では「根こそぎ盗掘?」「イノシシ被害?」も多く徐々に減少傾向にあります。

この現象に耐えられず、苦肉の策として2018年に始めた「里親育苗」。種を持ち帰り自宅で育て、6, 7年後の里帰りを目指して育苗してきた球根を、2023年12月、成長した球根20球を花実の森に里帰りさせました。この写真はその球根がしっかりと根付き生育していく状況の記録写真です。

2023年12月

里帰りさせるため、11月花実の森の育成エリアに20株分の
球根植え付け穴を掘る。



穴を掘り、園芸用土や腐葉土で準備
植え込む場所には1~20の番号札で表示



いよいよ里帰りさせる日がやってきた。6年ぶりのふるさとの地へ移植



植え付け前に球根の消毒を実施

11月に掘っておいた穴に1球ずつ植え付けてゆく

2024年5月22日

6年ぶり里帰りさせた球根第1陣20球を花実の森で撮影



1～3の何れもつぼみをつけていた



さらに4～6の何れもつぼみをつけていた



7つぼみ未

8つぼみ有

9つぼみ未



10 つぼみ有

11 つぼみ未

12 つぼみ未



13 つぼみ有

14 つぼみ未

15 つぼみ欠落



16 つぼみ未

17 つぼみ未

18 つぼみ未

19



20



19 つぼみ未

20 つぼみ未

20 株の 2024 年 6 月 11 日(火)時点の開花状況…今年はこれ以上の開花は無い

開花していたもの	1 2 3 4 6 8 10 13 赤字はつぼみ落ち
来年以降も開花するはず	7 9 11 12 14 15 16 17 18 20
茎の状態のもの 来年は開花すると思われる	
枯れて無くなっているもの	5 19 5 月時点ではしっかり茎を伸ばして いたが…。



開花したもの抜粋



まだ茎のもの抜粹



↑
里帰り苗ではなく
この場所で自生 3
年目くらいの 1 枚
葉多数確認

ここ周辺には多く
の自生 2 ~ 3 年
目の 1 枚葉が育っ
ていることも確認
できた。うれしい
現象です。

いろいろな野草の中にだけでも 10 株ほどのササ
ユリが育っている

第1陣 20株の 2025年6月13日(金)時点の生育状況…予想以上に過酷な実態

開花していたもの 来年以降も開花するはず	2株のみ
花がついていない状態のもので来年は開花すると思われる	2株のみ
無くなっているもの 原因不明 繁茂雑草に負けた?	16株



1, 2は支柱も確認できず 3, 4は葉の 5, 6は支柱のみ 枯れたかな?



7, 8, 10, 11も支柱のみ これも枯れたかな?



12, 13, 15, 16は少々奥の方で、野草の繁茂もひときわ激しく、支柱の確認がやっとできたような環境であった。



やっと見つかった開花の2輪

日頃の活動時にも、ほとんど踏み込むことのないエリアでもあることから、雑草の繁茂が激しくその勢いにササユリも負けてしまった感じを強く抱いた。か弱い野草が自然の中で育つには、いかに周囲の環境に左右されることかが理解できたようなところもある。それだけに、ここでももう少し下草刈りのタイミングを逃さず手入れしていくことの重要性を学んだ気がする。